

新人看護職員研修だより

公立甲賀病院 看護部 教育委員会 新人看護職員研修担当

2014/07/01 第7号

研修にあたり

新人看護職員の臨床研修制度も5年目となり、院内・院外総勢34名の新人看護職員を迎えて始まりました。講義や演習を通して、みんな精力的に学んでいます。皆様からのご支援をよろしくお願い致します。

★ 研修方法

集合教育と配属部署での現任教育を組み合わせ実施しています。

★ 対象人員

- ・平成23年の新人看護職員 (院内：21名) (院外：10名)
- ・平成24年の新人看護職員 (院内：17名) (院外：21名)
- ・平成25年の新人看護職員 (院内：25名) (院外：17名)
- ・平成26年の新人看護職員 (院内：20名) (院外：14名)

☆ 甲賀圏域の病院から新人看護職員研修の受け入れをしています。

- ・平成23年 10名
(水口病院：5名 ・甲南病院：4名 ・生田病院：1名)
- ・平成24年 21名
(水口病院：17名 ・甲南病院：3名 ・甲西リハビリ病院：1名)
- ・平成25年 21名
(水口病院：15名 ・甲南病院：4名 ・甲西リハビリ病院：1名 生田病院：1名)
- ・平成26年 14名
(水口病院：6名 甲南病院：8名)



★ 公立甲賀病院 新人看護職員 配属部署

2 西病棟：2名 2 東病棟：3名 3 西病棟：3名
3 東病棟：3名 4 西病棟：3名 4 東病棟：3名
5 東病棟：3名

★ 公立甲賀病院 教育担当者および実地指導者

教育担当者

新人看護職員配属部署、救急医療室より 合計8名

実地指導者

新人看護職員配属部署、救急医療室より 合計23名

★1年間責任をもって新人指導を担当します。



公立甲賀病院

新人看護師
総勢34名
宜しくお願い
します!!



水口病院



甲南病院

新たな一步を踏み出して



5 東病棟 Y・N

私は、看護体験に参加し看護体験で出会った看護師さんの姿を見て何か人の役に立てる仕事をしたいと思い看護師を目指し看護学校へと入学しました。

私は、今まで患者さんや実習先の看護師さん、看護学校の先生や地域の方々と、たくさんの方に助けて頂きました。お世話になった皆さんへの感謝を、地元に近い病院で看護師として働くことで返していきるのではないかと考えました。看護師を目指したきっかけは看護体験でしたが、その後、様々な経験を通し看護を学ぶにつれ看護師になりたい気持ちは強く大きくなりました。

看護師になった今後もこの気持ちを基礎にして、看護観を育み理想の看護が出来るように精進していきたいと思います。



2階東病棟 T・N

私は高校時代に、看護師に興味を持っていましたが、その頃は、死と向き合うことに対して恐怖心を持っており、憧れの職業として、頭の片隅に残ったまま別の進路を選択しました。興味を持ちながら一步を踏み出せていなかった私に、妹から看護師になりたいと打ち明けられました。これがきっかけになり30代の姉妹が、そろって看護学校に入学して学びました。身近に相談相手があり、心強く励みになりました。

看護師になることに対して、多くの人から励ましていただきその気持ちに支えられました。その思いを今度は、患者さんに還していきたいです。また、患者さんに選んでもらえる看護師を目指したいです。相手あつての看護なのに、自己満足では意味がないので、実施する看護が患者さんに喜んでもらえるよう自分が何をすべきか常に考えられる看護師でありたいです。

2階西病棟 M・T

母を癌で亡くすまでは、看護師を目指していませんでした。医療とは関係のない仕事をしていました。ベッドに横になっている母に何もできなかった悔しさが、私の看護師になろうと決めたきっかけです。

看護学校へ入学し看護師国家試験に合格するまでの日々は、私にとって決して簡単ではありませんでした。看護師になった今、まだ何もできず正直なところ実感がありません。動きが遅くてマイペースな自分が果たして働いていけるのか不安は大きいですが、自分は看護師になったのだと自信を持っていられるように、欠点を武器に変えてがんばりたいです。

私が看護師を目指したきっかけである悔しさを他の誰かが味わうことがない様に自分に何が出来るかを考えられる看護師になりたいと思います。

甲南病院 Y・I

期待と不安でいっぱいの中、看護師として働き始めて早くも数ヶ月が経ちました。患者さんとの関わりや、職業人としての技術・精神面で看護師として働くことの大変さを日々実感しています。しかし、毎日一生懸命仕事に打ち込み、研修などで新たな知識を得ることで自身の成長を実感し、入職当初よりも期待とやりがいを感じるようになってきたように感じます。特に、新人看護職員研修では他院の処置の実施方法や、病院のシステムを知ることができ参加病院各々の医療の質の向上、しいては地域の医療の質の向上に役立てることができると思います。

このような研修での貴重な経験を活かし、自身の知識や技術を磨き、これから看護師として地域医療に貢献していきたいです。

水口病院 A・M

四月から働き始めて、今はまだ日々の業務をこなす事に精一杯になっています。分からない事や覚えることがたくさんあって大変ですが、ひとつひとつ覚えていこうとしています。自分の事ばかりになってしまい、周りを見ることがなかなか難しいですが、チームとして協力できるよう心がけようと思います。患者さんに関わる時は、看護師の視点で観る事も必要ですが、人対人として関わるように心がけています。自分が患者だったらそうしてもらった方が、話しやすいだろうと思うからです。まず今年一年は、社会人として成長できるよう、挨拶や礼儀を大切に他の職員の方や患者さんに関わることをしたいと思います。そして一年目で色々教えてもらえる事に感謝しながら頑張りたいと思います。

研修の風景

教育担当・実地指導者をはじめ各部門の協力を得て研修を行っています！



教育担当者・実地指導者からの応援メッセージ

*教育指導者としての思い

4階東病棟 M・N

4階東病棟に移動になって2年目となりました。私は、10年以上フレッシュな新人の看護師とともに関わりを持つ機会がなかったので、前年度は新鮮な気持ちで関わりました。そして、今年度の4月から教育担当者をすることになり、3か月が過ぎました。実地指導者とともに新人看護師が環境に慣れるように配慮し、やる気を損なわないように、病棟スタッフみんなでチームワークよくサポートしていきたいと思います。また、実地指導者が一人で頑張ることがないように情報を共有して統一した指導ができるように関わっていききたいと思います。気負わずに1年間実地指導者・新人看護師とともに学んでいく機会と考え自分自身も成長につなげたいと考えます。

*実地指導者としての思い

4階東病棟 S・Y

今回、実施した新人技術研修は、新しいことばかりだと思いますが、基本的なことがほとんどです。経験を積んでくるとその基本的なことがあいまいになり、それによってミスやリスクが生じているのも少なくありません。ミスを起こさないためにも、今回受けた研修をしっかりと習得してもらいたいと思います。また日々新人看護師を指導するにあたって振り返りがとても大切です。振り返りではどうしても失敗したことを振り返りがちになりますが、成功したことや上手くいったこともそこで振り返ると、今後、好ましい行動が取れるような動機・勇気づけとなると思われます。このようなことを常に心がけ指導にあたり、自分自身の成長にも繋げていきたいです。

*実地指導者としての思い

3階東病棟 M・T

私自身の新人の頃を振り返ると、1日1つは新しい学びがありました。私が新人看護師の皆さんに伝えたいことは、その学びを1つ1つ大切に積み重ねて自分のものにしてほしいという事です。

指導者としては、「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば人は動かじ」という山本五十六の言葉を胸に、新人看護師の皆さんと接していきたいと思っています。新人看護師の皆さんが誰にも相談できず、患者さんに関わってしまう事がないように気軽に相談できる指導者でありたいと思います。患者に寄り添った新人ならではの看護観を持てる様に支援していけたらと思います。共に考え、共に行動し、共に成長していきたいです。

今後の研修予定

*7月～8月 ローテーション研修

*8月27日 宿泊研修オリエンテーション

*9月11日～12日 宿泊研修

*10月15日 医療安全 part2 ・夜勤導入 ・災害時の対応

*11月4日 感染管理 part2 ・接遇

*11月19日 医療安全 part3 ・急変時の看護

*12月17日 感染管理 part3 ・フィジカルアセスメント

*1月21日 看護倫理

*2月1日 合同研修

編集後記

新人看護職員が入職し、3か月が過ぎました。まだまだ慣れない環境で緊張した日々を過ごしていますが、身体も心も健康に留意し、目標に向かって少しずつ前進していきましょう。

新人看護職員研修担当：吉田良美、田中有加吏